

報道関係各位

2016年9月13日
トムソン・ロイター・マーケッツ株式会社

トムソン・ロイター、「エグゼクティブ・ヘッジファンド・プログラム」日本開講 において 平和不動産 および ヘッジファンドクラブと共同でサポート

トムソン・ロイター・マーケッツ株式会社(東京都港区、代表取締役社長:富田秀夫、以下「トムソン・ロイター」)は、このたび、イギリス最古のビジネス・スクールであるヘンリー・ビジネス・スクールの協力のもとインフレクション・ポイント・インテリジェンスにより運営されるエグゼクティブ・ヘッジファンド・プログラムの日本開講に伴い、平和不動産株式会社(東京都中央区、代表取締役社長:岩熊博之、以下「平和不動産」) および ヘッジファンドクラブと共にサポートすることを発表いたします。

トムソン・ロイターでは、既に香港で実施され評価を得ている世界標準の同プログラムにおいて主要な戦略的協力社として関わって参りました。この度、日本市場でのニーズに応え今年11月19日より新たに東京でのプログラムが開講されます。

また、同プログラムは、金融サービス業界のプロフェッショナルの皆様を対象に設計され他に類の無いプログラムとして、ヘッジファンドの全体的 且つ 実践的な理解が取得出来ます。全6カ月間のプログラムは、ワークショップ、eラーニング、ネットワーキングイベント、またグループワークなどにより構成されています。

トムソン・ロイターは、旗艦プロダクトである金融情報ツール“アイコン”へのアクセスを同プログラム受講者に提供し活用いただきます。また月次で開講される週末ワークショップの会場は、平和不動産の協力を得て、東京証券取引所をはじめ証券関連機関が集積する金融地区にある東京証券会館1階「CAFE SALVADOR BUSINESS SALON」が提供されます。

日本開講に際して、インフレクション・ポイント・インテリジェンスのアナ・スティーブンソンは以下の通り話しています。「ヘッジファンドに関わる多くの方々は自身に関わる範囲の経験のみを深めているように思われます。弁護士の方はファンド・アドミニストレーション(事務管理業務)の認識は浅く、また逆にアドミニストレーター(事務管理会社)は投資家の紹介サービスといった業務についての認識は深くありません。一般的なアカデミック・プログラムでは概してポートフォリオ および リスク・マネジメントに重点を置いているため、ヘッジファンドを成功に導くためには様々な構成要素が相互作用しているという説明が不十分になっています。その点を認識し、我々は受講者が実践的な知識を深め異なる考え方からビジネスにアプローチするための多岐に渡る全体的なプログラムを設計しました。」

本プログラムはヘッジファンドの立上げ、ポートフォリオ・マネジメント、ファンド・アドミニストレーション、リスク・マネジメント、法務、税務、監査、またピッチブック作業などをワークショップや実業課程の組み合わせにより提供します。

「トムソン・ロイターとヘンリー・ビジネス・スクールはイギリスおよび香港において互いに協力関係にあります。パイサイドにおけるプレゼンスやコミュニティー作りを積極的に強化している日本市場においても同様の協力関係を築くことになり、とても喜ばしく思います。弊社の旗艦金融情報ツール“アイコン”を本プログラム参加者の皆様に活用いただくことを通じて、トムソン・ロ

【この件に関するお問い合わせ先】

トムソン・ロイター・マーケッツ株式会社 パブリック・リレーションズ 松島由起子 電話: 03-6441-1617

©2016 Thomson Reuters. All rights reserved.

Thomson Reuters 及び Thomson Reuters ロゴは、Thomson Reuters の登録商標です。

本書に言及される如何なる第三者の名称又はマークは、当該第三者に帰属します。



イターは受講者皆様の受講体験の本質を高め実践的なトレーニングを提供する役割を担います。」と、トムソン・ロイター、株式アジア部門 部長の笠井康則は話しています。

また、平和不動産、執行役員の中尾友治氏は次のように話しています。「本プログラムの一員として参加し、ワークショップの会場を提供できることを大変光栄に思います。日本の資産運用業界の多様化や運用人材の育成は、政府の成長戦略や証券・運用業界におけるホット・ 이슈となっ ています。弊社では、東京証券取引所周辺地区の再開発プロジェクトを通じて内外運用会社の集積を目指しています。この度のエグゼクティブ・ヘッジファンド・プログラムへの協力を はじめ、海外の運用会社の日本市場への参入や新興の運用会社や資産運用フィンテックのスタートアップ支援などに積極的に取り組んで参ります。」

本プログラムは最大25名の受講者に対して2016年11月19日より2017年4月23日までの約6カ月間に渡って実施されます。プログラム参加の申込みは最低3年以上の関連業務の経験 を有する方を対象に申込み先着順に受け付けられます。

エグゼクティブ・ヘッジファンド・プログラムに関する詳しい情報は

<http://henley.asia/executive-education/executive-hedge-fund-program/>より御確認いただけます。また、同プログラムへの受講申し込みはオンライン(<http://henley.asia/apply-form/>)にて受付けています。

以上

トムソン・ロイターについて

トムソン・ロイターは企業と専門家に向けてニュース・情報を提供する企業グループです。顧客の皆様が信頼できる解を得るために必要となる専門性、テクノロジー、情報を提供しています。トムソン・ロイターは100年以上の歴史と共に、世界100か国以上の国で事業展開しています。トムソン・ロイターの株式は、トロント証券取引所およびニューヨーク証券取引所に上場されています。詳しい情報は <http://thomsonreuters.com> をご覧ください。

ヘッジファンド・プログラムについて

世界クラスのヘッジファンド・プログラムとして香港での開講に続き、2016年10月にはシンガポールで開講される本プログラムは、インフレクション・ポイント・インテリジェンス・リミテッドにより開発・運営され金融サービス業界のプロフェッショナルを対象にヘッジファンドの全体的かつ実践的な理解を取得できるよう設計されています。

本リリースに関する報道関係からのお問い合わせ先

トムソン・ロイター・マーケッツ(株)

広報 松島由起子

電話: 03 6441 1617

メール: yukiko.matsushima@thomsonreuters.com

ワークショップ会場に関するお問い合わせ先

平和不動産(株)

濱川明香

電話: 03 3661 7771

メール: hamakawa.akika@heiwa-net.co.jp